

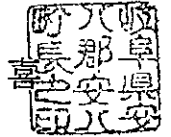
安 総 第 159 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

岐阜県安八町

安八町長 小 川 徳



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

見出しの件につきまして別紙のとおり提出致します。

よろしくお願い致します。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式①

岐阜県安八町

道路は、最も重要な生活関連社会資本として、住民の日常生活や経済・社会活動を支えるものであり、安心・安全な生活や地域の活性化を実現するためには、優先的に整備されるべきものであると思います。

本町においては、長良川・揖斐川の二大河川に阻まれているという自然環境が慢性的な交通渋滞を引き起こし、そのことが様々な面で障害となっています。

道路整備は地域の活性化を図る原動力であり、東海環状自動車道、中部国際空港への西濃地域からの主要アクセス道路の県道大垣江南線をはじめとする道路ネットワークの整備や、バスストップを活用したスマートインターチェンジの整備、町道など生活関連道路の整備が急務と考えております。

しかしながら地方財政は、地方交付税の削減などにより財政的には厳しい状況にあります。

平成21年度からは道路特定財源は一般財源化されますが、地方の活性化、住民生活の利便性の向上を図るためにも、必要な道路財源の確保を強く要望します。

今後の道路行政についての意見・提案

②－１ 地域の現状と抱える課題

様式②

岐阜県安八町

○現状

◎主要道路の整備が不十分な面がある

○慢性的な交通渋滞の発生

- ・日常生活において不便な面がある

鉄道駅、インターチェンジを利用する際は橋を渡ることにより、常に渋滞に巻き込まれる。

- ・災害時の避難道路の確保が不十分である

- ・地域の活性化の面

企業活動の支援、新規企業を誘致するには主要道路へのアクセスの利便性の向上が必要である

◎生活道路の整備が不十分な面がある

○日常生活における不便な面

○安心・安全な道路の整備で不十分な面がある

◎財源不足

○道路整備に対する投資額に制約を受ける

○課題

○幹線道路網等の整備

- ・大垣・江南線の早期整備

○新たな機能の整備

- ・スマートインターチェンジの整備

○広域的な連携

- ・近隣市町との連携し広域的に活性化を図る

○歩道等交通安全施設の整備

○バリアフリー化

○国における所要の財源の確保

○コスト削減を図るための効率的な工法の導入

◎道路網が整備され、渋滞緩和対策、主要道路へのアクセスの利便性の向上などが図られたまち

- ①主要地方道大垣江南線等が整備
- ②スマートインターチェンジが整備
- ③生活道路が整備

○安心・安全な生活環境が整備

- ・交通渋滞の解消
- ・災害対策が確保

○地域が活性化

- ・主要道路へのアクセスの向上
- ・企業活動が円滑
- ・新規企業が進出

今後の道路行政についての意見

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

岐阜県安八町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 地域活力の向上 ・ 安全安心性の確保	・ 幹線道路網等の整備 ・ スマート I C の整備 ・ 生活道路網の整備	・ 渋滞緩和による住民生活の利便性や企業の物流の円滑化 ・ 新たな企業の誘致 ・ 災害対策の確保 ・ 交通安全対策の確保	